

# 読書のすゝめ

その20 H29 9 / 22

**ようこそ先輩!** (9月7・8日)

在学中、図書委員としてさまざまに活躍・活動してくれた二人の先輩が本校図書館のPOP作りに来てくれました。  
齊藤朱里さんは茨城大学、和田美里さんは都留文科大にそれぞれ進学し勉学に励んでいます。大学の図書館は専門書が中心で、いわゆる『読み物』が少ないと嘆いていました。二人とも『本の虫』でしたので、久しぶりの鈍二図書館の蔵書を確認したり、副技師さん手作りの”キリン”やレイアウトの変化に感動していました。



左 齊藤さん ・ 右 和田さん



大判の掲示板が完成!



有効に活用したいと思います

※副技師小室さん・菅原さんが図書館内に3面の掲示板を作ってくれましたので、早速NDC関連のPOP作りをしてくれました。ありがとうございます!



50音・著者のサインで見やすく



※文庫本用にラウンドケースを使用していますが、より見やすくするために小室さん・菅原さんが書架棚を増やし、また棚の奥行きをあわせる背当たりも作ってくれました。まだ作業途中ですが、図書館内は常に進化していきます!



## 読書感想文校内選考結果

夏休みの課題として出された読書感想文について、国語科の先生方が選考し、次の3編を県のコンクールに出展することになりました。県の審査会は10月11日です。

- 1年4組 安重綾乃さん 「これが私の”リアル”」(『何者』朝井リョウ)
- 1年7組 川崎寿時さん 「あなたは誰の臍臓をたべたいですか」(『君の臍臓をたべたい』住野よる)
- 2年1組 津田あみさん 「生きることを見つめて」(『あい』高田郁)

※感想文の次は感想画!

指定図書も決定しましたので、次号でお知らせしたいと思います。

